あすなろだより

第34号
平成26年10月15日発行

社会福祉法人　松園福祉会
特別養護老人ホームあすなろ園
家族会発行
倉敷市玉島勇崎1,044番地
電話　086-528-3110
FAX　086-528-3255
ホームページ　http://www.asunaro.or.jp
E-mail　info-a@asunaro.or.jp

第23回 あすなろ園 敬老祝賀会 開催される（9月15日）

▲今年、百歳の長寿を迎えられた５名の入園者
（上段左より　中塚　好枝 様、赤澤　勝美 様、中村　克子 様　下段左より　中藤　ヨシ 様、小松原　貞子 様）

清々しい秋空のもと、第23回あすなろ園敬老祝賀会が盛大に開催されました。

多くのご来賓の皆様に祝福して頂き、ご家族、職員共に長寿の喜びを実感しました。

謝辞では、特養最高齢の阿久根ツギ様（103歳）がしっかりとした口調で感謝の言葉を述べられ、会場中から盛大な拍手が送られました。

▲中村 可祝 様（102歳）

▲謝辞を述べられる 阿久根 ツギ 様（103歳）

特養入園者 誕生日に家族と一緒に昼食会

▲甲谷 よしこ様 ご家族

▲中村 克子様 ご家族

▲柚木 貞女様 ご家族

▲渡邊 キヌヨ様 ご家族

▲安信 壽俊様 ご家族

▲多々野 好子様 ご家族

ご寄付御礼（敬称略）

平成26年5月21日より
平成26年9月25日まで

中藤七房
曽根夫
安信政三
三宅泰男
岡部幸子
中村一郎
中塚昭則
原田雄
ホテルトイン倉敷
㈱ニッセン岡山営業所
㈱豊島屋
倉敷製帽㈱
野田タンス店㈱
玉島乳販
野田信用金庫
セイノーシルバー事業部
中国銀行玉島支店
イイダ

ボランティア ありがとうございます

平成26年5月21日より
平成26年9月25日まで

ボランティア個人（敬称略）

桑名純朗
徳田ヤス子
橘香滋子
西山豊
西田スズ子
三宅正義
上野三久
中原二
浅藤三
藤井和
亀岡登
絹美
水川満
柴典昭祥子
（東家三ん生）

▲橘　香滋様による歌謡ショー

ボランティア団体（敬称略）

笠岡愛の善意銀行
恋音クラブ
倉敷栄美寿会
楽団シルバースター
たましま歌声の会
こすずめカラオケ
ユタカフラハラウ
カトレアの会
翔舞踊会
民謡みやこ会
おかめ会
県立玉島商業高等学校野球部
あすなろ園家族会

▲恋音（レトロ）クラブ 様

▲倉敷栄美寿会 様

倉敷中央高校主催 ウェルフェアデーに参加しました

9月25日、倉敷中央高等学校の招待を受け、同校主催のウェルフェアデーに入園者3名と職員4名が参加しました。

同校福祉科の学生は、毎年数回に分けて、介護実習としてあすなろ園や他の福祉施設で介護技術やコミュニケーションなどの基本的なケアを実践で学んでいます。

この日は、まず『甲羅本店』で美味しい蟹料理に舌鼓を打ち、会場のライフパーク倉敷に移動しました。

会場では、懐かしい実習生や被服科の学生と記念撮影をした後、学生による手話を交えた歌やファッションショーなどを見て盛大な拍手を送っていました。

最後に、実習生から手作りの団扇とメッセージカードを受け取り、「これからもお元気でいて下さい」との言葉に終始感激しきりでした。

甲羅本店外食・実習生との嬉しい再会

▲蟹雑炊のお味は？「サイコー」

▲団扇とメッセージカードを受け取りました

ハーバーダンスで３位入賞！

今年も玉島まつりのメインイベント、ハーバーダンスに参加し、見事3位に入賞しました。

また、あすなろ園の夏祭りでも、ダンスを披露し、入園者からも「良かった」で「かっこええなぁ」と声を掛けられていました。

▲夏祭りで息の合ったダンスを披露

広島県大雨災害義援金について

平成26年8月に広島県で発生した大規模土砂災害について、あすなろ園で募金活動をしたところ、14，923円の募金が集まりました。

募金は、9月22日に岡山県共同募金会倉敷市共同募金委員会を通して被災地へ届けられました。

ご協力して下さった皆様、ありがとうございました。

ご協力ありがとうございました

編集者
あすなろ園　広報委員会
家族会広報担当　守安　和恵
中藤　和雄

しあわせの里の四季　夏から秋へ

第23回　夏祭り

今年の夏は各地で雨模様が続きましたが、八月も終わりに近付いた30日、夏らしい青空が戻ってきたしあわせの里で、第23回夏祭りが盛大に開催されました。

毎年ご協力下さっている地域の皆様、ボランティアの皆様、ありがとうございました。

特養

▲102歳の外出 WAONで喫茶

▲将棋で真剣勝負

▲家族がたくさん来てくれました

▲夏祭り楽しんでます！

▲コメリで秋の草花の種を購入

▲楽団シルバースター様の生演奏で盛り上がりました

▲見事1等！輪投げの商品は写真立て

勇崎デイ

▲あすなろ農園 大きなスイカを収穫

▲ユタカフラハラウ様「一緒に踊りましょ」

▲敬老会の記念品をプレゼント

▲カトレアの会様による懐かしのメロディー

いきいきライフ

柏台デイ

▲夏祭りでヨーヨー釣り

▲オセロで脳トレ

▲落語家 東家三ん生さんとご利用者

▲書道で秋を表現

柏台GH

▲笠岡ベイファームにて

▲お昼は焼肉パーティ

▲昼食のちらし寿司「あんたを仰いじゃる」

▲食材をスーパーへ買いに行きました「お刺身にしましょ」

利用者満足度向上のために

『利用者の意見を聴く会』

あすなろ園（特養）では、年に2回『利用者の意見を聴く会』を開催しています。

今年度の第1回目は、8月18日に実施。多くの入園者にご参加頂き、様々なご意見を伺いました。意見の内容としては、食事・入浴・行事や余暇活動、健康面に関することなど、多岐にわたっています。

会場では、コーヒーやお菓子を食べながら、和やかな雰囲気の中で園長を始め特養統括部長、看護主任、管理栄養士、施設ケアマネなどの多職種が、でき得る対応をその場でお答えしています。

頂いたご意見は報告書にまとめ、各フロアの掲示板に掲示しています。また、意見を聴く会以外でも随時ご意見を伺い、フロア毎に改善に取り組んでいます。

▲貴重なご意見に対し、園長が回答

▲ 和やかな雰囲気の中での意見交換

玉島信用金庫　100周年記念事業　ワークチャレンジに参加

6月13日、玉島市民交流センターで玉島信用金庫100周年記念事業の「ワークチャレンジ」が開催されました。

これは、子どもたちがいろんな職業体験で仕事をして報酬（擬似通貨）をもらい、お菓子を購入できるという金融機関らしいシステムです。

あすなろ園も介護・高齢者体験ができるブースを用意しました。高齢者役の子には、おもり付きのベストや視野・視覚が制限されるグラスをつけてもらい、介助者役の子に歩行・食事介助体験をしてもらいました。

1時間のプログラムで6回実施しましたが、一時は定員を上回る子どもたちに体験してもらうことができました。この子どもたちの中から、将来介護の仕事を目指す人が出ることを楽しみにしています。

▲歩行介助を体験中

地域の防災力を高めよう

玉島南高齢者支援センター　センター長　本山　和人

9月7日、玉島南小学校にて、倉敷市災害ボランティアコーディネーター連絡会の主催で『防災講演会と炊き出し訓練』があり、あすなろ園の防災対策委員会のメンバー2人が参加しました。

防災講演では、クイズ形式で避難準備情報・避難勧告・避難指示の違いについての説明、平成16年の台風被害について写真を交えて紹介がありました。

また、避難所で便利に使える道具としてダンボールや新聞紙を使った簡易トイレやスリッパの作り方を学びました。

炊き出し訓練では、猫袋を使ってご飯を炊き、レトルトカレーをかけて食べました。避難所には大勢の避難者がいるので、大きな鍋など必要物品についても考えさせられました。

会場には200人以上の参加者があり、防災に対する関心の高さが伺えると共に、今後、自然災害が発生した時のために、福祉施設としての役割や地域・行政との連携について考えていく必要があると感じました。

▲防災講演の様子

▲猫袋を使用しての炊き出し

家族と共に長寿の喜びを

百歳の御祝い

7月8日に中村克子様、7月26日には赤澤勝美様がそれぞれ百歳を迎え、ご家族や大勢の入園者に囲まれ、長寿の喜びを分かち合いました。

▲赤澤　勝美 様

▲中村　克子 様

勤続13年表彰

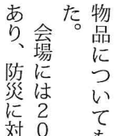
9月4日、米子コンベンションセンターで『第46回中国地区老人福祉施設研修大会』が開催されました。

当法人からは、勤続13年を迎えた5名（うち、1名は欠席）の職員が参加し、中国地区老人福祉施設協議会　会長より表彰を受けました。

第46回　中国地区老人福祉施設研修大会に参加

▲左より勤続13年表彰を受けた
増川　由香、坂本　美幸
丸山　利香、加藤　恵三子

新職員紹介


特養　看護師　本郷　千波

柏台GH　介護職員　岸本　鉄兵

柏台GH　介護職員　神﨑　美智子

柏台GH　介護職員　仁科　哲司

柏台GH　介護職員　大野　菜津子

特養　調理員　橋口　雅子

新入職員（パート）紹介

特養介護職員　井上　伸幸
勇崎デイ運転手　佐賀　一
柏台デイ調理員　栢原　榮
柏台GH介護職員　中塚　昭子

人事異動（9月1日付）

特養介護主任から柏台グループホーム　日輪の家　管理者へ　浅原　順子
特養介護職員から勇崎デイサービスセンター　介護職員兼相談員へ　横溝　孝志
柏台グループホーム　日輪の家　管理者から同　水月の家　管理者へ　佐藤　美幸
勇崎デイ介護職員兼相談員から居宅・包括　兼任ケアマネへ　滝沢　太一郎